

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-55	小学校	外国語科	英語	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	英語 601	NEW HORIZON Elementary English Course 6		

※英語 502 NEW HORIZON Elementary English Course Picture Dictionaryを2年間使い続けます。初年度には6年生にも供給されます。

1 編修の基本方針

みんなが英語を好きになる!

— 豊かな学びが未来を拓く —

「どんなことができるようになるのかな？」

「うまく思いが伝えられるのかな？」

そんな期待と不安のなか、いよいよ小学校で
新教科英語がスタートします。

今、求められるのは、だれもが「英語の授業は楽しい!」、

「学び続けたい!」と思える教科書です。

本教科書は、教育基本法の目的および理念を踏まえ、

英語を通じて主体的に他者や世界とつながる「心」と

グローバル社会を生きるために必要な

コミュニケーション能力の「基礎」を育てます。



特色1 「もっと学びたい!」を育てる教科書

「なぜ英語を学ぶのか」を紙面ではっきりと伝え、児童の学ぶ意欲を引き出します。楽しいコミュニケーション活動を通じて思考力、判断力、表現力を育み、中学校での学習につなげます。

特色2 「何ができるようになるのか」が分かる教科書

学年ごとに設定したテーマを三つの小テーマでまとまりに分け、学びのロードマップを明示。まとまりの中の各単元 (Unit) もシンプルなスモールステップの構成で、見通しを持った学習ができます。

特色3 「どのように学ぶのか」を示す教科書

初めての教科化であることを踏まえ、学習内容を見やすく分かりやすく配置しています。また、学びに役立つ音声や映像をふんだんに用意し、紙面上のQRコードやURLからも適宜選んで活用できるようにしました。5年で活用したPicture Dictionaryは、継続して使用できます。

特色 1

「もっと学びたい！」を育てる教科書

1 5年生から6年生へと成長した メインキャラクターたちと世界を学ぶ

5年生の社会科で学習した知識が、6年生の発達段階に応じた思考力・判断力・表現力の育成を促し、学びに向かう力をさらに高めます。5年生で登場したメインキャラクターたちと世界の子供たちに出会うストーリーにのせて、共に学びます。



Unitの導入ページ [Starting Out] の例 (pp.6-7)

2 『We Can!』『Let's Try!』の活動を 重視してスムーズな接続を図る

各単元の展開ページでは、新学習指導要領の趣旨を具現化した小学校外国語教材『We Can!』, 外国語活動教材『Let's Try!』に近い活動を多く盛り込み、文部科学省が求める「コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力」を確実に育成することをめざしました。



Unitの展開ページ [Your Turn] の例 (pp.8-9)

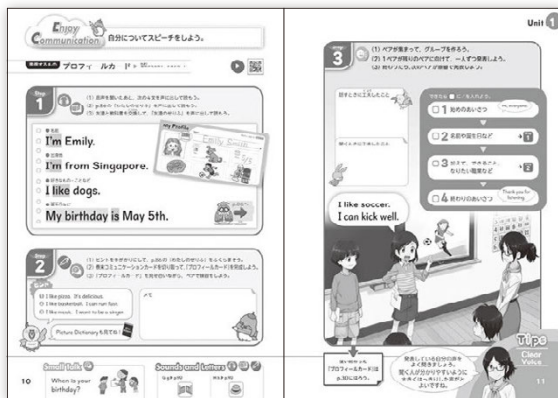


4技能別のかわいらしいキャラクターたちがナビゲート！
活動ごとに、聞く(👂)、話す(やり取り)(🗨️)、話す(発表)(🗨️)、
読む(📖)、書く(✍️)、統合(🔄)の5領域アイコン付き！



3 目標や学び方と、学びの成果が はっきり見える

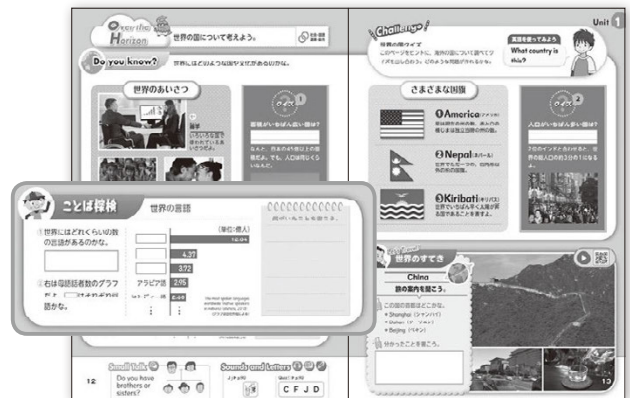
各単元の後半では、学習目標の中心となるコミュニケーション活動の、目的・場面・状況及び言語の動きを視覚的に示して、何をどのように学ぶかが紙面から伝わる工夫をしました。また、巻末コミュニケーションカードを教科書紙面に貼り込めば、ポートフォリオとして評価や振り返りの材料になります。



Unitのまとめページ [Enjoy Communication] の例 (pp.10-11)

4 世界のこと、日本のことへの 好奇心を刺激する

各単元末には、児童が外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせながら、自ら読み進められるように、異文化情報を用意しました。英語を主体的・対話的に、深く学び続ける姿勢を育むことがねらいです。日本語と英語の語順の違いなどに気付きを与える「ことば探検」のコーナーもあります。



Unitのオプション拡充ページ [Over the Horizon] の例 (pp.12-13)

特色 2

「何ができるようになるのか」が分かる教科書

1 目標を明確化したテーマ別構成で「学びの現在地」が分かる

5年は「日本」、6年は「世界」をテーマに学習内容を組織しました。各学年別テーマには、それぞれ大きく三つのまとまりがあり、「学びのプロセス」を年間70時間の指導時数内でスムーズに進められる構成になっています。6年には、「世界の国々」「世界と日本」「中学校への扉」を目標とする学びのロードマップがあります。



「学びのロードマップ」(表紙裏-p.1)

2 「確かめる」「振り返る」活動で学習到達度をチェック

年に三回の総まとめページには、巻末コミュニケーションカードをもう一度使って、クラスで自己表現する活動が用意されています。この活動を通して、各テーマ別の学習到達度を児童自らが把握できます。参照ページで、つまりいたときにどの単元(Unit)に戻るかも明確です。また指導者には、評価の参考となるページになります。



総まとめページ [Check Your Steps] の例 (pp.30-31)

特色 3

「どのように学ぶのか」を示す教科書

1 教えやすく、学びやすい 1ページ1時間扱いの見開き構成

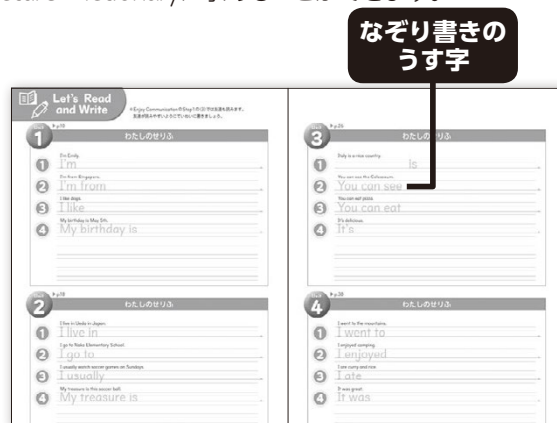
ページ右上の歌やチャンツ、脚注のSmall TalkやWord Linkなどは、基本表現を学ぶためのパーツです。これらを短時間学習を含む指導の実態に沿って組み合わせながら、70時間をカリキュラム・マネジメントすることができます。音声・映像は、QRコードやURLからも活用できます。



導入ページ [Starting Out] にある要素 (pp.14-15)

2 「読むこと」「書くこと」に慣れ親しむ Let's Read and Write

新学習指導要領での教科化に伴い、新たに加わった言語活動を、手順通りに指導できます。音声中心のUnitの授業が1時間終わるごとに、「わたしのせりふ」として1文ずつ、児童が自分で選んだ言葉を書きためます。4線上の単語や文を正しく「書き写す」ためのモデルを、5年から使っているPicture Dictionaryに求めることができます。



わたしのせりふ (pp.86-87)

2 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
全体	<p>①各Unitで取り上げた題材を通して異文化の発想や考え方を知り、多様性を認める広い視野を育成します。(第1号)</p> <p>②2020年の東京オリンピック・パラリンピックを受けて、各Over the Horizonでは、児童の興味関心に広く訴える題材・素材を取り上げ、それに関連する言葉への豊かな情操を育成します。(第1号)</p> <p>③5年で学んだ自己紹介や夢宣言・あるいは過去形(動作を表す語)や頻度を表す語を、話題に変化をつけながら何度もスパイラルに取り上げることによって、幅広い知識と教養が身に付き、豊かな自己表現につなげます。(第1号)</p> <p>④学びの系統性を重視した基本構成のもと、導入パート(Starting Out)で繰り返しインプットされた音声を手掛かりに、展開パート(Your Turn)で表現に慣れ親しみます。その表現を使ったコミュニケーション活動を楽しむ体験(Enjoy Communication)が、実生活・実社会に生かされることをめざします。6年では、3～5年までに学んだ表現を随所に取り扱い、スパイラルに繰り返して定着を図ります。(第2号)</p> <p>⑤グローバル社会の一員として、すべての人権を等しく尊重する意識を醸成できるように配慮しています。(第3号)</p> <p>⑥ペアやグループ、クラスで取り組むコミュニケーション活動を豊富に用意し、協力し合う心を育みます。(第3号)</p> <p>⑦イラストや写真も含め、男女が協力して家庭生活を営み、男女共同参画社会に資する姿を示しています。(第3号)</p> <p>⑧教科内容を題材に、さまざまな言語活動で4技能を高めるCLIL(クリル)の考えを取り入れています。例えば理科に関連して、自然を大切に、環境の保全に心がける教材を扱います。ほかにも、国語科、社会科、家庭科、保健体育科などにも関連する教材を豊富に取り入れています。(他教科関連マーク「㊦」参照。)(第5号)</p> <p>⑨伝統や文化に関する題材を豊富に取り上げ、世界に日本の良さを発信しようとする児童を育てます。(第5号)</p> <p>⑩外国の生活や文化を理解し尊重する心を育み、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。(第5号)</p>	<p>①14～21ページ, Unit 2「How is your school life?」</p> <p>②58～59ページ, Over the Horizon「ことば探検:漢字熟語と英語」「世界の食料事情」など、毎単元</p> <p>③6～13ページ,「自己紹介」, 72～79ページ「職業」, 16・18ページ「頻度」, 34～70ページ「過去形eat→ate」など</p> <p>④6～11ページ, Unit 1, Starting Out「名前や好きなこと, 誕生日を発表しよう。」→Your Turn「プロフィールを伝え合おう。」→Enjoy Communication「自分についてスピーチをしよう。」など</p> <p>⑤82～83ページ, STORY TIME「Butterfly Friends」</p> <p>⑥80～81ページ, Check Your Steps 3,「寄せ書きのメッセージを伝えよう」など</p> <p>⑦21ページ, Over the Horizon「学校が宝物!」</p> <p>⑧42～49ページ, Unit 5「We all live on the Earth.」</p>  <p>⑨34～41ページ, Unit 4「Summer Vacation in the World」</p> <p>⑩5～31ページ, Open the Door 1「世界の国々を知り, 紹介し合おう」, 71ページ, Let's Travel!「世界のすてき(Ghana)」など</p> 
<p>学びのロードマップ</p> <p>Unit 5</p> <p>Unit 6</p> <p>Unit 8</p> <p>巻末資料</p>	<p>①2年間を通じて「特別の教科 道徳の四つの視点」に学習の流れに関連させ、6年後半では生命や自然のテーマを扱います。(第5号)</p> <p>②教育のSDGs(「質の高い教育をみんなに」)に対応して、自然とのつながりを扱います。地球上に暮らすすべての生き物の住む場所や食物連鎖を考える題材です。英語で表現することにより、世界の人々と共通の話題として用意することができます。理科にも関連するCLIL教材です。Over the Horizonでは水の循環にも注目させます。(第5号)</p> <p>③教育のSDGsに対応して、世界とのつながりを経済や食育でも意識した題材を扱います。社会科・家庭科にも関連するCLIL教材です。(第5号)</p> <p>④キャリア教育に関する題材を取り上げます。勤労を重んじ、主体的な生き方を考える態度を養います。(第2号)</p> <p>⑤国語科や音楽科で学んだ日本語の絵本や歌を、英語でも紹介するコーナーをCLIL教材として掲載しています。(第5号)</p>	<p>①表紙裏～1ページ, 学びのロードマップ</p> <p>②42～49ページ, 「We all live on the Earth.」</p> <p>③50～59ページ, 「Let's think about our food.」</p>  <p>④72～79ページ, 「My Future, My Dream」</p> <p>⑤84～85ページ, English Songs, English Picture Books</p>

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1) すべての児童が使いやすい紙面への配慮

①特別支援教育への配慮

特別支援教育の専門家の助言の下、文字認識のつまずきポイントに留意して、すべての児童にとって「分かりやすい（＝読みやすく、書きやすい）」**新ユニバーサルデザイン（UD）書体**を開発しました。児童が「紙面でそのまま真似して」書くことができるアルファベットです。**4線ノートの幅や線種、基線の色使い**にも細心の注意を払いました。従来のものとの違いは右図のとおりです。

- (1) bとd、pとqなどの丸い部分は正円にはせず、あえて不均等にして、読むときの視覚的な混乱を回避しています。定着しにくい小文字でも、4線ノートの第2線と基線との幅が広いと、文字の形や高さを区別しやすくなります。
- (2) 多くの小文字の高さに当たる第2線は点線にして、大文字を書く際の目安にもなることを意図しました。小文字は点線に合わせて、大文字の半分の高さの横線は点線のすぐ下に書くことによって、小文字と大文字をバランスよく書くことができます。基線の色覚特性に判別しやすい太線・青色としました。

さらに、**色覚特性の研究者による検証**も行い、**拡大教科書**も発行予定です。

②ユニバーサルデザインへの取り組み

単元のテーマに沿った明確な目標の下、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの**活動を紙面上の定位置に配置**することで、学習の流れを分かりやすく示しました。また**外国人児童にも目標が伝わりやすい**ように、4技能キャラクターや指示文のアイコンを工夫しました。

③学び方を導引する体様の工夫

児童が書き込んだり切り貼りしたりする本体は、各学年とも**書き込みなどの活動用スペースにゆとりのある大判（A4サイズ）**にしました。また、絵辞書として5年で使用し、6年でも中学校でも大人になっても使い続けてほしいPicture Dictionaryは、**携帯に便利なAB判**にしました。高学年2年間の児童の学びの足跡が、**中学校での学習に向けたポートフォリオ**になると考えています。

2) 今日の課題への取り組み

④教員の「働き方改革」への配慮

授業の準備や評価を効率的に行い、児童と向き合える時間を確保できる工夫をしました。**学級担任の教えやすさ、全児童の学びやすさ**を考慮して、指示文などの文字情報を丁寧に教科書紙面に載せました。各学年巻末には**活動用の絵カード**（切り取りミシン目入り）を厚手の用紙で用意し、また4線ノートや音声指導用の特設ページを**鉛筆で書きやすい特殊な用紙**で綴じ込み、**追加のワークシートがなくても指導できる体様**にしました。

⑤評価への対応

目標（CAN-DOリスト）を明示し、**評価のアカウントビリティ（説明責任）**にも活用できる確認・振り返りパート（Check Your Steps）と密接な結びつきを持たせています。※パフォーマンス評価対応可。

⑥デジタルコンテンツの充実

教員も児童も、一斉授業・個別学習など、必要と環境に応じて使えるように、英語の音声や、活動の手順・海外情報の映像、歌やチャンツ、発音の口形動画などは、**デジタル教科書や各種教材、教師用指導書とは別に、QRコード・URL**からも活用できるようにしています。映像と音声は選んで使えます。



⑦カリキュラム・マネジメントへの取り組み

紙面は1ページ45分、各活動は約15分単位で構成され、**短時間学習**にも配慮しています。共通の題材、例えば「自己紹介」を、2学年を通じて系統立てて繰り返し扱う構成は、**複式学級指導**にも適しています。携帯ができ、QRコードが豊富なPicture Dictionaryは、**家庭学習**にも活用できます。完成した巻末コミュニケーションカードを、国際交流プロジェクトに応用して、**地域・社会との連携**も図れます。

3) その他の取り組み

⑧小学校中学年・中学校・高等学校接続への工夫

文部科学省発行の**中学年外国語活動教材『Let's Try!』**や**5年で慣れ親しんだ言語材料**を、各Unit導入パートの音声でスパイラルに取り扱うことによって振り返り、**円滑な接続**が図れるように構成されています。また、5年で使用したPicture Dictionaryは、中学校の学習にも配慮して選定された語彙が収録されており、6年でも5年とは扱うテーマに変化をつけながら、**振り返りための絵辞書**として活用し続けることができ、**小学校で何を学んだか**が大人になっても分かります。

⑨教科横断への工夫

小学校文化に根差した英語教育の視点から、**CLILの考え方**をしっかりと取り入れています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-55	小学校	外国語科	英語	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	英語 601	NEW HORIZON Elementary English Course 6		

※英語 502 NEW HORIZON Elementary English Course Picture Dictionaryを2年間使い続けます。初年度には6年生にも供給されます。

1 編集上特に意を用いた点や特色

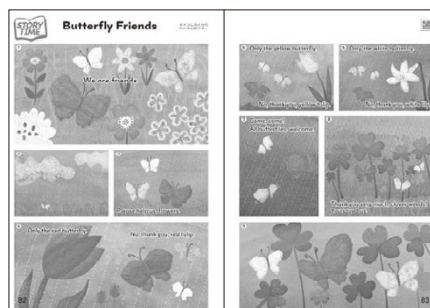
特色1

「もっと学びたい!」を育てる教科書

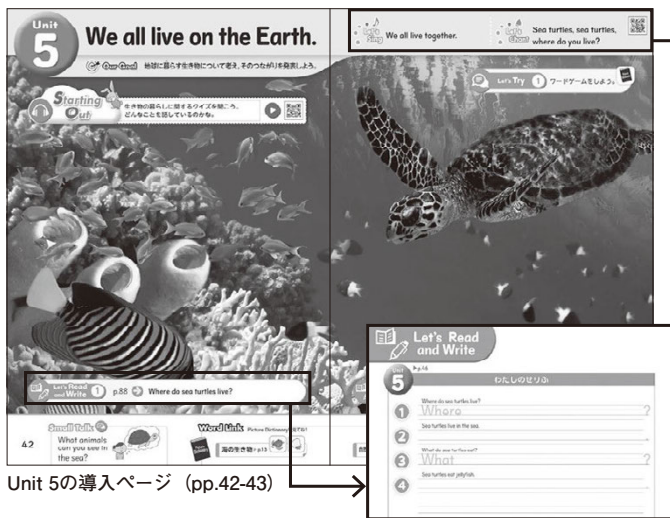
英語はコミュニケーションの手段のひとつです。そのため、他者に配慮し、目的・場面・状況を意識した言語活動を、「読むこと」「書くこと」を含めて楽しく行うことが大切です。本教科書は、その実現をめざしています。

「読むこと」への関心を高める

STORY TIMEには、易しい英語で深いテーマ性のある読み物を掲載しました。児童の心に読書の楽しさ・喜びを伝えます。



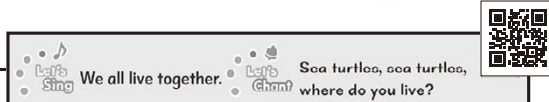
STORY TIME 「Butterfly Friends」 (pp.82-83)



Unit 5の導入ページ (pp.42-43)



わたしのせりふ (p.88)

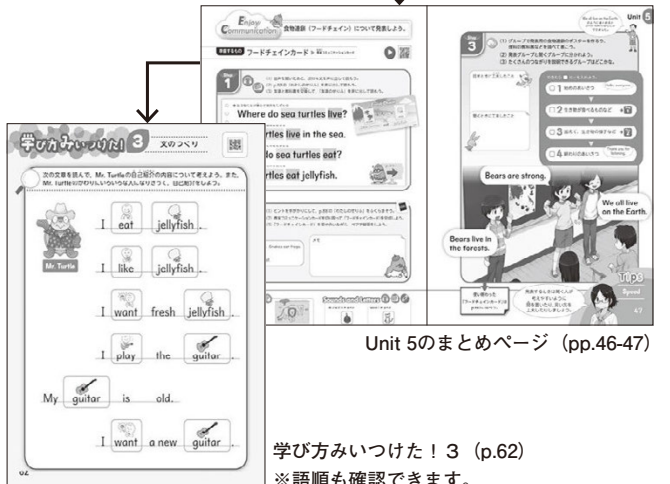


▶「歌」と「チャンツ」で言語材料に慣れ親しむ

各Unitの内容に一致した歌とチャンツを豊富に用意しました。既習表現や6年で新たに加わる過去形などの基本表現の英語特有のリズム・イントネーションを、楽しく自然に振り返ってから、6年の目標となる言語活動に向かいます。いつでも何度でも繰り返し聞けます。5年の歌とチャンツに戻って、言語材料を思い出すこともできます。

▶「読むこと」「書くこと」に慣れ親しむ

Let's Read and Writeは、各Unitに4か所ずつ配置されています。音声を中心とする授業が1時間終わるごとに1文ずつ、巻末の「わたしのせりふ」として、児童が選んだ言葉に置き換えられ、書きためられます。さらに巻末コミュニケーションカードにもう一度書き込まれ、即興性のある発表用メモになります。自分で選んだ必然性のある文を、何度も読んだり書いたりすることができる構成にしました。



Unit 5のまとめページ (pp.46-47)

学び方みつた! 3 (p.62)
※語順も確認できます。

「何ができるようになるのか」が分かる教科書

外国の言葉を習得するには、言語材料をスパイラルに積み上げ、繰り返し使う場面設定が重要です。本教科書は、学年の目標やテーマに沿って、各単元内の活動を簡単な言語材料と児童の身近な場面で精緻に組み立て、Small Talkなどで繰り返し使って、中学校・高等学校につなぐ確かな力を育てます。また単元のまとまりごとに振り返りのページを設け、つまずいたときに振り返る工夫があります。CAN-DOリストもご活用ください。

この教科書で英語を学びみなさんへ

たくさんの発見をしながら、

8つのUnitと3つのCheck Your

Unit → 基本的な単語や表現を学びます。

百に

出会う

Starting Out

音声や映像で、英語を通して世界のいろいろな文化を知りましょう。

会話に

慣れる

Your Turn

教科書の対話の音声をモデルに、先生や友達と英語でやり取りをしましょう。

コミュニケーションを

楽しむ

Enjoy Communication

英語を使う本物の場面やことばの働きに注意しながら、去話を楽しみましょう。

世界を

広げる

Over the Horizon

コミュニケーション活動と同じテーマを、身体ごとや他教科につなげて、学びをより豊かにしましょう。

世界を旅して録った音声や映像を視聴してみたい。

「世界のすてき」
新井区 ジョンガ太郎

英語を学ぼう。Let's start!

Steps

Check Your Steps

→ Unitをまとめます。

字ひを
たし
確かめる

各UnitのEnjoy Communicationで作ったコミュニケーションカードと、学んだ英語を使って、できるよつになつたことを振り返ります。

▶ 読むこと・書くこと・コミュニケーションの指導で大切にしたいこと

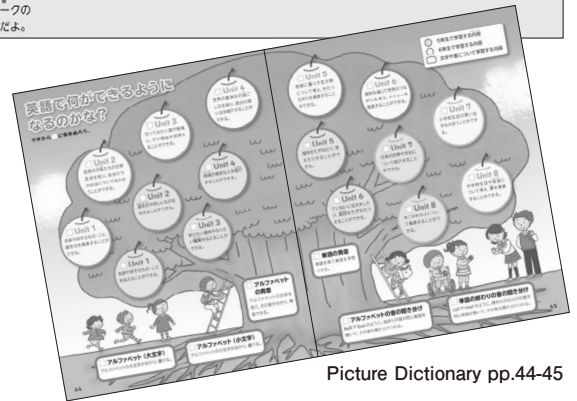
6年でも、児童がその時点までに身に付けている表現をうまく組み合わせることで発表できるように、さまざまな配慮をしました。足りない表現は、ジェスチャーなどで工夫してカバーしていく姿も、評価の観点に含んでいます。児童が思考力を働かせ、友達と協力してやり取りし、伝わった喜びが自己肯定感となって、他者や自分を大切にするコミュニケーションにつながるための教科書をめざしています。

Picture Dictionaryといっしょに使おう!



6年生では「わたしのせりふ」と題して、自分らしいオリジナルの表現を作る活動がたくさんあります。5年生から使い続けてきたPicture Dictionaryからたくさんのヒントを得られるでしょう。

このマークの
ところだよ。



Picture Dictionary pp.44-45

スピーチに挑戦!

外国人にメッセージを伝えよう

HOP メッセージを伝えたい外国人の人を決めよう。

STEP 仲の中にその人の説明や感想を入れてメッセージを考えよう。メッセージカードも作ろう。

JUMP だれへのメッセージかを紹介して、その人に伝わるように工夫しながら(声・表情・スピードなど)スピーチをしよう。

メッセージを伝えたい人にめいさつしよう。
(Hello, メッセージを伝えたい人。)
その人へのメッセージを言おう。

Marion

You can run fast!

ふり返ろう!

スピーチの内容はいいペン?

相手に伝える工夫はいろいろ?

とたずねる表現 (p.40),
「ごめん」といって伝える表現 (p.41),
ますか? とたずねる表現 (p.41)

31

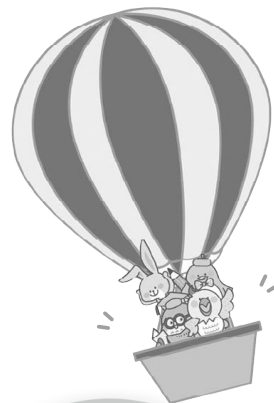
Check YourSteps 1 (p.31) で活用するPicture Dictionary (pp.40-41)

評価に対応

- 評価1 : Starting Outの「聞くこと」
- 評価2 : Your Turnの「話すこと (やり取り)」
- 評価3 : Enjoy Communicationの技能統合
※発達段階に応じた「読むこと」「書くこと」
- 評価4 : Check Your Stepsの技能統合
※パフォーマンス評価対応、「話すこと(発表)」

「どのように学ぶか」を示す教科書

小学校で初めて教科になる英語の教科書に求められる最大の条件は、小学校の児童・教員の負担に配慮しつつも、中学校の新学習指導要領の目標との間にギャップのないゴールを保障することです。文部科学省教材『Let's Try!』や『We Can!』の指導内容を拠り所に、あらゆる「学び方」の選択肢を用意して、個に応じます。



カリキュラム・マネジメントの工夫

1) 小中高接続の必須事項を「学び方みいつけた!」に特設6年に4か所あります。イントネーション、書くときのルール、文構造は、小中高接続の重要なポイントです。指導の時期を特定せず、実態に応じていつでも何度でも扱えるようにしました。



「書くときのルール」(p.32)

2) 単語の定着のための練習方法を児童と指導者で選べるLet's Try Let's Try 1は、脚注 Word Linkで5年 Picture Dictionaryにつなぎ、ゲームを選んで短時間学習でも扱えます。ゲーム集は、教師用指導書に用意します。



Starting Out [Let's Try 1] (p.35) と、リンクするPicture Dictionary (p.18)

3) 家庭や地域との連携でも活用できる Over the Horizon 教室における指導時数内に限らず、自学自習や地域と連携した課外授業でも活用できます。総合的な学習とも関連させて、調べ学習もできます。



「日本の世界遺産」(p.29)

ICT活用の工夫

次の箇所に設置されたQRコードでは、英語学習に不可欠な音声や映像を使った「学び方」のために、さまざまなコンテンツを提案します。音声と映像を選べるなど、環境や必要に応じて活用できます。デジタル教科書や各種教材、教師用指導書では、これらをさらに充実させ、また多様な形でご用意します。

1) Starting Out/Enjoy Communication/Over the Horizonからの「聞く」と「見る」

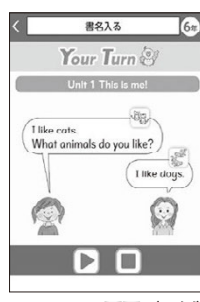
ペア・グループワークの進め方、ドラマ、外国人インタビュー、海外映像を視聴できます。



QRコードの画面 (一例)

2) 歌やチャンツ/Your Turn/学び方みいつけた!/Sounds and Lettersからの「聞く」、STORY TIMEからの「見る」

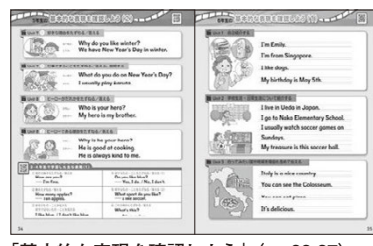
英語の対話や特徴的な音を捉えた楽曲や対話練習用音声、読み物教材の朗読モデルを視聴できます。



QRコードの画面 (一例)

3) 5年Picture Dictionaryからの「聞く」(振り返り)

中学校に進む前に、小学校で習った単語や表現のまとめと確認を手軽に行えます。



「基本的な表現を確認しよう」(pp.32-37)

観点別特色の一覧

教育基本法の 遵守

- ・国際社会を生きるすべての日本人に求められるコミュニケーション能力を育みます。(全体)
- ・**社会科**などの他教科の知識や、5年の英語の学習を踏まえて、外国の生活や文化をより深く理解し尊重する心を育み、**国際社会の平和と発展に寄与する態度**を養います。(pp.5-31)

学習指導要領の 遵守

- ・小学校学習指導要領(外国語科)に示された目標に則り、すべての項目の指導に最適な教材およびアルファベットの文字を扱っています。(全体)
- ・小学校学習指導要領(総則)に記された、「教育内容の主な改善事項」を受けて、**言語能力を確実に向上**できるように、**言語活動を充実**させています。(全体)

人権教育(いのち・いじめ問題)への対応

- ・**いじめや差別のない社会**をテーマに、ドイツに古くから伝わるお話「Butterfly Friends」を**読み物教材**として掲載しました。美しいイラストと易しい英語で、児童の心に「**読書の感動**」を伝えます。(pp.82-83 STORY TIME)

伝統文化への 対応

- ・2020年の東京**オリンピック・パラリンピック**を受けて、**世界に日本の良さを発信**しようとする児童を育てられるよう、**伝統や文化**に関する題材を豊富に取り上げています。(p.29, 35, 37など)

道徳教育との 関連

- ・**キャリア教育**や**国際理解**の題材を随所に配置しながら、2学年を通して、単元のテーマの流れを「**特別の教科 道徳の四つの視点**」に関連させ、「**自分**」→「**人**」→「**社会(世界)**」→「**生命や自然**」と関わりを広げています。(5・6年表紙裏-p.1「学びのロードマップ」)

内容・系統

- ・2学年を通して、**コミュニケーション活動の目的・場面・状況及び言語の働き**などの要素がもれなく扱われており、これらの諸要素を自己紹介や夢宣言で「**繰り返し扱う**」という点で系統性を実現しています。(全体)
- ・巻末コミュニケーションカードは旅先案内カードや夏休みの記録メモなどゆるやかに難易度を上げ、それらを組み合わせて**ポスター**や**寄せ書き**にするなどして関連づけられています。(pp.80-81など)

組織・配列・分量 (スパイラル・ 学年間接続など)

- ・全Unitが、「①音で表現・語彙に出会う[聞く]→②音を使って会話に慣れる[話す]→③コミュニケーションを楽しむ[4技能統合]→④世界を広げる[探究活動]」の見開き4パートで構成されているので、**指導の流れ**が分かりやすくなっています。(全体)
- ・**過去形(動作を表す語)**や**頻度を表す語**は、話題に変化をつけながら何度もスパイラルに取扱い、定着を図ります。(pp.34-70, 過去形の扱いeat→ateなど)

学びやすさ・ 特別支援への配慮

- ・各单元内は、**学習要素がすべて定位置**に示され、**特別支援への配慮**があります。(全体)
- ・特別支援教育の専門家の助言の下、書体は児童がそのまま書き写して学べる**新ユニバーサルデザイン書体**を使用し、**4線ノート**の幅や線種、**基線の色**使いにも細心の注意を払いました。(全体)

教えやすさ・カリ キュラムマネジメ ントへの配慮

- ・紙面が**上中下に三分割**され、上(Let's Sing / Let's Chant)は单元を通して、中はまとまりのある45分授業用、下(Small Talk / Word Link / Sounds and Letters)は45分授業を支える短時間用を想定したレイアウトになっています。これらを**組み合わせ**て、**各学年70時間**の指導時数の**カリキュラムをマネジメント**するための配慮があります。(全体)

基礎的・基本的な 知識、 技能別コミュニケ ーションの能力育 成への配慮

- ・**音声から文字への流れ**を重視しつつ、各单元において、「聞く→話す(やり取り・発表)→読む・書く」が、**技能別に強化**されるための一定の流れがあり、これを積み上げることで基礎的な知識・技能を確実に習得できます。**豊富な歌やチャンツ**は慣れ親しみや振り返りに有効です。(全体)
- ・児童が巻末コミュニケーションカードなどを作図しながら、自分で選んだ英語を使って行う活動が豊富で、「主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」ができます。(全体)
- ・児童が友達や先生について知りたくなるしかけて**思考力・判断力・表現力を働かせて言語材料を使う場面が繰り返し登場**するので、全体としてコミュニケーション能力の基礎が確実に身に付きます。(全体)
- ・読み書きの指導においても、文字を教え込むための機械的なドリル練習ではなく、**必然性のある楽しい学び合い**を通じて**他者や自分を大切に**する**コミュニケーション活動**につなげる工夫をしています。(全体, pp.86-95)

多様な指導・ 学習環境への 対応(ICT)

- ・英語学習に不可欠な**音声や映像を使った「学び方」**のために、さまざまなコンテンツを紙面QRコードやURLで提案しています。世界の子供たちとメインキャラクターたちが英語でやり取りをする映像や、ペア・グループワークの進め方や指導の手順、発表のモデル映像、外国人インタビュー、海外映像、歌やチャンツ、発音の口形動画などがあります。音声と映像を環境や必要に応じて活用できます。デジタル教科書や各種教材、教師用指導書ではこれらをさらに充実させ、また多様な形でご用意します。(p.6, 7, 8, 9, 10, 13, 38など)



資質・能力への対応

・Over the Horizonは、このページで学んだ児童が、発見したり疑問に思ったりして心を動かした体験をもとに、文字通り「水平線を越えて」世界にはばたく未来を考えるきっかけになればと願い、**思考力・判断力・表現力**を高める教材として編修されています。(pp.48-49など)

地域・社会・家庭との連携への対応

・児童が授業で作った成果物、例えば、世界の友達に書いた**メッセージカード**や**ポスター**などを活用して、**国際交流体験プロジェクト**につなげることができます。(pp.30-31, pp.60-61など)

学習方法・授業展開への配慮 (主体的・対話的で深い学びに向けて)

・Enjoy Communicationの活動は、Starting OutとYour Turnで十分に**インプット**された知識を使った**アウトプット**になるため、コミュニケーションの達成感や題材内容の理解において無理のない設定となっており、**児童の自己肯定感**を高めます。(pp.6-11など)
 ・モデル文をヒントに、児童が自分で選んだ言葉で話したり書いたりするときの材料を、5年で使ったPicture Dictionaryからさがせます。いつも横に並べて活用できるように、単語・表現集のPicture Dictionaryは別冊になっているので、**スパイラルに登場する言語活動**で、同じジャンルの単語集から繰り返し学べるメリットがあり、**語彙の定着**に効果があります。(Picture Dictionary pp.4-31)

学習の習慣化への取り組み (規律・態度など)

・**音声・文字指導**は毎時少しずつ積み上げられるように構成されています。5年までに十分に養われた英語の音の素地を発達段階に応じて文字と結びつけ、単語を見て発音を予想しようとする練習も適宜行えます。QRコードで習慣的に学ぶこともでき、**中学校での学習の準備**ができます。(pp.86-95)



言語に関する配慮 (小中接続を含む)

・Over the Horizonには、**日本語と英語を比べて語順の違いに気付きを与えたり、英語特有のリズムに注意したりする**「ことば探検」のコーナーがあり、**国語科**との関連を図っています。(p.70など)
 ・「学び方みつけた！」のコーナーでは、**中学年や中学校、高等学校との接続**を意識して、おさえておきたい日本語と英語のイントネーションや語順の違い、書くときのルールなどを扱います。また、6年にも「発展的な学習内容」を設けました。(p.4, 32, 62, 96)

指導計画の工夫 (複式指導を含む)

・同じ題材を系統立てて繰り返し扱う構成は、積み上げ部分を意識的に指導できるメリットがあるほか、**複式学級指導**にも適しています。「自己紹介」5年pp.10-17と6年pp.6-13など)
 ・Over the Horizonは**総合的な学習**や**道徳科**と合わせても効果的に指導できます。(pp.70-71など)

他教科との関連 (SDGs・消費者教育対応)

・CLILの専門家の助言のもと、**理科、社会科、算数、家庭科、保健体育科、図画工作科**などとの関連をしっかりと図っています。**水の循環で環境**について考えたり、スーパーのちらしで**消費者教育**を行うこともできます (pp.48-49, pp.56-59)。
 ・英語の絵本や歌を紹介して、**国語科**や**音楽科**との関連を図っています。(pp.84-85)

造本の工夫 (書き込み・評価・ポートフォリオの機能性など)

・毎単元後半で、活用した巻末コミュニケーションカードを、年間三つの学習のまとまりの位置にあるCheck Your Stepsに貼り込んで、**再度発表活動に挑戦し、評価や振り返りの材料を見える形で記録に残す**ことができます。(pp.80-81など)
 ・紙は**軽くて丈夫**、かつ**裏抜けのしにくいもの**を使用しています。(全体)
 ・巻末は**書き込みのしやすい用紙**に変更しています。(pp.85-96)

2 対照表

配当時数計：70

配当年	配当時数	単元名・内容名	学習指導要領	該当箇所
6年		※Picture Dictionaryを含む		
4	8	学び方みつけた！①：会話の場面 Unit 1：This is me! (名前・好きなこと・誕生日)		4～13
5	8	Unit 2：How is your school life? (日常生活・頻度)		14～21
6	8	Unit 3：Let's go to Italy. (世界遺産)	(1) ア・イ・ウ・エ、(2) ア・イ、(3) ①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ、3 (1) (2) (3)	22～29
7	2	Check Your Steps 1：外国の人にメッセージを伝えよう 学び方みつけた！②：書くときのルール		30～32
9	8	Unit 4：Summer Vacations in the World (夏休みの思い出)		33～41
10	8	Unit 5：We all live on the Earth. (環境問題)	(1) ア・イ・ウ・エ、(2) ア・イ、(3) ①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ、3 (1) (2) (3)	42～49
11	8	Unit 6：Let's think about our food. (食糧輸出入)		50～59
12	2	Check Your Steps 2：世界と自分のつながりを紹介しよう 学び方みつけた！③：文のつくり		60～62
1	8	Unit 7：My Best Memory (小学校生活の思い出)		63～71
2	8	Unit 8：My Future, My Dream (中学校や将来の夢)	(1) ア・イ・ウ・エ、(2) ア・イ、(3) ①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ、3 (1) (2) (3)	72～79
3	2	Check Your Steps 3：寄せ書きのメッセージを伝えよう STORY TIME：Butterfly Friends 学び方みつけた！④：中学校に進むあなたへ		80～83・96

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-55	小学校	外国語科	英語	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	英語 601	NEW HORIZON Elementary English Course 6		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数	
84	We Are the World	1	中学校学習指導要領 2 内容 (1) エ (ウ) 文法事項のa (b) : 関係代名詞	0.25	
96	学び方みつけた! 4	1	中学校学習指導要領 2 内容 (1) エ (ア) 文: 肯定文, 否定文, 疑問文の例	1	
				合 計	1.25

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上, 隣接した後の学年等の学習内容 (隣接した学年等以外の学習内容であっても, 当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む) とされている内容
 2…学習指導要領上, どの学年等でも扱うこととされていない内容